

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174030	成長分野参入促進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,000	4,085		1,085
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	3,000	4,085		1,085

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

生産技術の向上や経営課題の解決などへの支援を通じ、地場事業の競争力強化につなげるほか、新分野や成長分野への進出を促進します。

事業開始の背景・経緯

産業構造の急激な変化やグローバル化が進む中で、経済社会の一層の発展を期するためには、経済発展の先導役となる産業分野等への参入を進めるとともに、知識・技術・技能の高度化を図り、労働の付加価値を向上させることが不可欠であるため。

事業概要

成長分野進出事業補助金等 4,085千円
市内事業者が新たに成長分野（エネルギー・環境、医療・福祉、食品、自動車、航空機、バイオ、新素材、AI、IoT）において行う製品開発・技術開発を支援

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 成長分野進出事業補助金 4,085千円
市内事業者が成長分野（エネルギー・環境、医療・福祉、食品、自動車、航空機、バイオ・新素材、AI、IoT分野等）における、新製品・新技術開発及び販路開拓に係る経費の一部を補助。
（1）製品・技術開発フェーズ（補助率1/2、上限3,000千円）
製品・技術開発に伴う、原材料費、技術指導費、試作費、外注加工費等の一部を支援。
（2）調査・販路拡大フェーズ（補助率1/2、上限1,000千円）
調査・販路拡大に伴う、マーケティング調査費、展示会展費、広報費、謝金等の一部を支援。
（3）本格参入フェーズ（補助率1/3、上限3,000千円）
本格参入に伴う、機械装置費導入等本格参入に要する経費の一部を支援。